

2025 年度 卒業論文・卒業研究の提出方法・ 締切・指導記録・題目および書式

1. 指導記録について

学科専攻専修名	指導記録
教育学専修、教育心理学専修、 初等教育学専攻、国語国文学科、 地理歴史専修、公共市民学専修、 社会科学専修	卒業論文の提出にあたっては、指導教員から少なくとも 3 回以上の指導を受ける必要があります。 『卒業論文指導記録票』に指導日付の記入および指導教員印の押印が難しい場合には、指導印の代わりに、以下の例を参考に、指導日付と指導内容の概略が分かる情報を、指導教員との間で共有すること。 （例）・指導教員によって指導日付と指導内容の概略が記入された『卒業論文指導記録票』（Word）を保管する。 ・指導教員との間で以下のようなメールのやりとりを、Waseda メールを使用して行い、指導履歴を共有する。 「〇月〇日に 1 回目の指導を行いました。」 ※なお『卒業論文指導記録票』や『指導履歴』の記録に虚偽があることが判明した場合は、卒業論文が受理されないばかりか、懲戒処分の対象となることがあります。
生涯教育学専修	指導教員からの指示に従ってください。
英語英文学科	卒業論文の提出にあたっては、指導教員から少なくとも 3 回以上の指導および最終確認を受ける必要があります。 以下の例を参考に、指導日付と指導内容の概略が分かる情報および、最終確認が完了した日付がわかる情報を、指導教員との間で共有すること。 （例）・指導教員との間で以下のようなメールのやりとりを、Waseda メールを使用して行い、指導履歴を共有する。 「〇月〇日に 1 回目の指導を行いました。」 「〇月〇日に最終確認が完了しました。」 ※なお『指導履歴』および最終確認の記録に虚偽があることが判明した場合は、卒業論文が受理されないばかりか、懲戒処分の対象となることがあります。
複合文化学科	卒業論文の提出にあたっては、指導教員から少なくとも 3 回以上の指導および最終確認を受ける必要があります。 『卒業論文指導記録票』に指導日付の記入および指導教員印の押印が難しい場合には、指導印の代わりに、以下の例を参考に、指導日付と指導内容の概略が分かる情報および、最終確認が完了した日付がわかる情報を、指導教員との間で共有すること。 （例）・指導教員によって指導日付と指導内容の概略が記入された『卒業論文指導記録票』（Word）を保管する。 ・指導教員との間で以下のようなメールのやりとりを、Waseda メールを使用して行い、指導履歴を共有する。 「〇月〇日に 1 回目の指導を行いました。」 「〇月〇日に最終確認が完了しました。」 ※なお『卒業論文指導記録票』や『指導履歴』および最終確認の記録に虚偽があることが判明した場合は、卒業論文が受理されないばかりか、懲戒処分の対象となることがあります。
生物学専修、地球科学専修、 数学科	指導教員からの指示に従ってください。

2. 書式について

学科専攻専修名	書 式
教育学科	教育学専修 ○用紙サイズ：原則として、A4 判。 ○縦書き／横書きの別：横書き。 ○1 ページあたりの文字数・行数：40 字×30 行。 ○ページ数：全体で 27 ページ以上。図表はページ数に含まれるが、目次と参考文献は計算外とする。 ○文字数（英文の場合）：8,000 ワード以上 ○その他： ・以下、2 つの数字を、最後のページの下段に記すこと。 ① 1 行の文字数×1 ページの行数＝1 ページの総文字数（1 ページあたり、何文字詰めで書かれているかを記入） ② 1 ページの総文字数（①の数値）×全ページ数＝卒業論文全体の文字数 ・本文各ページにはページ番号を記入すること。
	生涯教育学専修 ○用紙サイズ：A4 判。 ○縦書き／横書きの別：横書き。 ○1 ページあたりの文字数・行数：40 字×30 行。 ○ページ数：全体で 27 ページ以上。図表はページ数に含まれるが、目次と参考文献は計算外とする。 ○その他：

		・以下、2つの数字を、最後のページの下段に記すこと。 ① 1行の文字数×1ページの行数＝1ページの総文字数（1ページあたり、何文字詰めで書かれているかを記入） ② 1ページの総文字数（①の数値）×全ページ数＝卒業論文全体の文字数 ・本文各ページにはページ番号を記入すること。
	教育心理学専修	○用紙サイズ：原則として、A4判。 ○縦書き／横書きの別：原則として、横書き。 ○1ページあたりの文字数・行数：35字×30行 ○ページ数：16ページ以上（タイトル、まえがき、目次、あとがき、appendix等はページ数に含めない。） ○その他： ・詳細については『教育心理学専修・卒業論文執筆要領』を教育心理学事務室（14号館702室）で受けとること。 ・以下、2つの数字を、最後のページの下段に記すこと。 ① 1行の文字数×1ページの行数＝1ページの総文字数（1ページあたり、何文字詰めで書かれているかを記入） ② 1ページの総文字数（①の数値）×全ページ数＝卒業論文全体の文字数 ・行数・文字数カウントの原則：①行の途中で行変えをしても1行と数え、文字数は1行分とする。②図表も行数に含める。 ・本文各ページにはページ番号を記入すること。
	初等教育学専攻	○用紙サイズ：A4判。 ○縦書き／横書きの別：横書き。 ○1ページあたりの文字数・行数：40字×30行 ○ページ数：30ページ以上。図表は3分の1以下。なお造形教育ゼミにおいては、その研究内容に実技表現を含む場合、論証に必要なものとして図版は2分の1以下。注・参考文献は文字数に含める。 ○その他： ・以下、2つの数字を、最後のページの下段に記すこと。 ① 1行の文字数×1ページの行数＝1ページの総文字数（1ページあたり、何文字詰めで書かれているかを記入） ② 1ページの総文字数（①の数値）×全ページ数＝卒業論文全体の文字数 ・本文各ページにはページ番号を記入すること。
国語国文学科		○用紙サイズ：指導教員の指示に従うこと。 ○縦書き／横書きの別：指導教員の指示に従うこと。 ○1ページあたりの文字数・行数：指導教員の指示に従うこと。 ○総文字数：32,000字以上（目次・参考文献は字数に含めない）。 ○その他： ・以下、2つの数字を、最後のページの末尾に記すこと。 ① 1行の文字数×1ページの行数＝1ページの文字数（1ページあたり、何文字詰めで書かれているかを記入） ② 1ページの文字数（①の数値）×全ページ数＝総文字数 ・本文各ページにはページ番号を記入すること。 ・その他に関しては、指導教員の指示に従うこと。
英語英文学科		≪英文の場合≫ ○用紙サイズ：A4判。 ○縦書き／横書きの別：横書き。 ○ページ設定：上下左3cm 右2cmの余白で1ページ25行、フォントはTimesまたはTimes New Romanで、フォントサイズは12ポイント（設定の詳細は、Moodle「英語英文学科4年生以上」のコースにある卒論テンプレートを参照）。 ○総語数：9,000語程度 ○その他： ・考察対象の言語材料としての日本語等は含まれていても可。 ・図表や特殊記号を除き、手書きは認めない。 ≪和文の場合≫ ○用紙サイズ：A4判。 ○縦書き／横書きの別：横書き。 ○ページ設定：原則として1行40字×36行（設定の詳細は、Moodle「英語英文学科4年生以上」のコースにある卒論テンプレートを参照）。 ○総字数：32,000字程度。※英文引用は単語でカウントする。 ○その他： ・図表や特殊記号を除き、手書きは認めない。 ≪英文・和文共通≫ ・共同研究は認めない。

		・総語数は本文のみでカウントする（表紙、タイトル、目次、参考文献リストは除く）。結論末尾にカッコ書きで総語数を記すこと。 ・本文記載のページにはページ番号を通し番号で記すこと。 ※その他詳細は、Moodle「英語英文学科 4 年生以上」のコースアナウンスメント、「卒論テンプレート」及び「卒論執筆の手引き」を参照すること
社会科学	地理歴史専修	○用紙サイズ：A4 判。 ○縦書き／横書きの別：自由。 ○1 ページあたりの文字数・行数：指導教員の指示に従うこと。 ○分量：地理学専攻の場合は 12,000 字以上。歴史学専攻の場合は 32,000 字以上。 但し、詳細については、それぞれの指導教員の指示に従うこと。 ○その他： ・以下、3 つの数字を、最後のページの下段に記すこと。 ①1 行の文字数×1 ページの行数＝1 ページの総文字数（1 ページあたり、何文字詰めで書かれているかを記入） ②総ページ数（表紙や目次等を除く） ③総文字数（表紙や目次、図表・写真等を除く） ・本文各ページにはページ番号を記入すること。 ・詳細に関しては、指導教員の指示に従うこと。
	公共市民学専修 社会科学専修	○用紙サイズ：A4 判。 ○縦書き／横書きの別：横書き。 ○1 ページあたりの文字数・行数：指導教員の指示に従うこと。 ○ページ数：指導教員の指示に従うこと。 ○その他： ・以下、2 つの数字を、最後のページの下段に記すこと。 ① 1 行の文字数×1 ページの行数＝1 ページの総文字数（1 ページあたり、何文字詰めで書かれているかを記入） ②1 ページの総文字数（①の数値）×全ページ数＝卒業論文全体の文字数 ・本文各ページにはページ番号を記入すること。 ・その他に関しては、指導教員の指示に従うこと。
理学科	生物学専修	○用紙サイズ：A4 判。 ○縦書き／横書きの別：横書き。 ○1 ページあたりの文字数・行数：指導教員の指示に従うこと。 ○ページ数：指導教員の指示に従うこと。 ○その他： ・図表、その他に関しては指導教員の指示に従うこと。
	地球科学専修	○用紙サイズ：A4 判。横書き。 ○1 ページあたりの文字数・行数：原則指導教員の指示に従うこと。 ○その他： ・アルファベットと数字は、半角を用いること。前後の文字との間や、数字と単位の間を半角空ける。 ・図表ページも含めて、通しページ番号を余白に挿入すること。 ・その他に関しては、指導教員の指示に従うこと。
数学科		○用紙サイズ：A4 判。 ○縦書き／横書きの別：横書き。 ○1 ページあたりの文字数・行数：30 字×25 行程度。 ○ページ数：16 枚以上。本文のみを枚数とする。 ○その他： ・図表、その他に関しては指導教員の判断に従うこと。
複合文化学科		○用紙サイズ：指導教員の指示に従うこと。 ○縦書き／横書きの別：指導教員の指示に従うこと。 ○1 ページあたりの文字数・行数：指導教員の指示に従うこと。 ○総文字数：原則として 32,000 字以上だが、指導教員の指示に従うこと。 ○その他： ・以下、2 つの数字を、最後のページの下段に記すこと。 ① 1 行の文字数×1 ページの行数＝1 ページの文字数（1 ページあたり、何文字詰めで書かれているかを記入） ②1 ページの文字数（①の数値）×全ページ数＝総文字数 ・本文各ページにはページ番号を記入すること。

	・その他に関しては、指導教員の指示に従うこと。
--	-------------------------

※書式についての質問は、各学科専攻専修および指導教員にご確認ください。